

報道関係者 各位

平成21年9月20日

厚生労働省健康局結核感染症課

照会先: 中嶋、江浪

(電話) 090-7809-4661

※厚生労働省において一般の方からの電話相談窓口を
開設しております。(平日 10:00~18:00)

03-3501-9031

新型インフルエンザ患者の死亡及び重症患者の発生について

9月20日、福岡県久留米市より、新型インフルエンザ患者の死亡及び重症患者の発生について、別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

新型インフルエンザ患者の死亡について

平成21年9月20日(日)10時32分、新型インフルエンザ(A/H1N1)患者の死亡が確認されましたので、以下のとおり概要をお知らせします。

1. 患者概要

- ・年齢、性別：66歳、女性(9月14日発表の重症患者)
- ・基礎疾患：喘息及び慢性閉塞性肺疾患
- ・住所地：久留米市内在住

2. 経過

月 日	状 況
9月12日(土)	午前、息苦しさを訴え、市内の医療機関を受診後、そのまま入院。37.5℃の発熱。インフルエンザ迅速検査A型陽性。タミフルの投与等、治療開始。 夕方から、酸素飽和度(血中酸素濃度)の低下、意識障害が出現。集中治療室にて治療を開始。
9月13日(日)	39℃の発熱。
9月14日(月)	検査の結果、右脳に脳梗塞像あり。左半身の麻痺を認める。腎機能低下、心筋炎の所見あり。39℃の発熱が持続。 — 以上、既報 —
9月18日(金)	意識状態改善、37℃台に解熱。
9月20日(日)	深夜1時頃、不整脈出現、血圧低下。 10時32分、死亡確認。

3. 市民の皆様へ

別紙をご参照ください。

※本件は、平成21年8月25日付、厚生労働省新型インフルエンザ対策推進本部事務連絡「新型インフルエンザ(A/H1N1)に係る今後のサーベイランス体制について」に基づき、新型インフルエンザ患者が死亡したことから、厚生労働省と連携して公表するものです。

※報道に際しては、患者等のプライバシー保護について特段の配慮をお願いします。

◆問合せ先

健康福祉部保健所保健予防課
担当：宮本・古賀

TEL 0942-30-9730

FAX 0942-30-9833

市民の皆様へ

本日、久留米市内において、新型インフルエンザに感染した66歳の女性がお亡くなりになりました。亡くなられた患者様のご冥福をお祈りいたします。

亡くなられた原因は、心筋炎による心機能低下と伺っており、喘息・慢性閉塞性肺疾患の基礎疾患があったとのことでした。

現在流行中の新型インフルエンザの特徴は、通常の季節性インフルエンザと同程度の病原性（毒性）であり、タミフルなど抗インフルエンザ薬の治療効果が高いといわれているものの、ほとんどの人が免疫をもっていないため、感染力は強いと考えられています。

特に、喘息、心疾患、腎疾患、糖尿病等の基礎疾患のある人や、乳幼児、妊婦では重症化することがあり、注意が必要です。

先日、厚生労働大臣の会見において、本格的な流行が始まったとの見解が示され、現在市内の学校等においても学級閉鎖等の措置がとられる等、流行が確認されています。

市民の皆様におかれましては、こまめな手洗い、うがい等、感染予防を徹底していただきますとともに、行政などが発表する情報に基づき、冷静な対応をお願いいたします。ご家族等にインフルエンザと診断された方がおられる場合は、ご自身も急な発熱やせきなどの症状が出ないか注意していただき、症状が出た場合には、感染拡大の防止のため、マスクの着用・手洗いの励行などに努めてください。

また、基礎疾患をお持ちの方は、インフルエンザの症状が出た場合の対応などについて、普段からかかりつけの医師と相談していただくようお願いいたします。

久留米市では、これまで感染拡大防止についての様々な対策を講じてきました。今後も、状況の変化に注視しつつ、引き続き、医療機関等と連携しながら新型インフルエンザ対策に全力をあげて取り組んでまいります。

平成21年9月20日
久留米市

新型インフルエンザ重症患者の発生について

平成21年9月20日(日)13時35分に、PCR検査で新型インフルエンザの感染が確定した患者について、集中治療室を利用した症例を確認しましたので、以下のとおり概要をお知らせします。

1. 患者概要

- ・年齢、性別：13歳、男性
- ・基礎疾患：代謝性疾患
- ・住所地：久留米市内在住

2. 経過

月 日	状 況
9月18日(金)	発熱や咳などインフルエンザ症状にて市内の医療機関を受診。 インフルエンザ迅速検査A型陽性。タミフルの投与後帰宅。
9月19日(土)	午前より呼吸が苦しくなり、再度市内の医療機関を受診し入院。 痙攣発症し、酸素飽和度(血中酸素濃度)低下。 肺炎もあり、集中治療室にて治療を開始。
9月20日(日)	検査の結果、新型インフルエンザ陽性と判明。 現在、入院治療中。 解熱し、症状は落ち着いている。

※本件は、平成21年8月25日付、厚生労働省新型インフルエンザ対策推進本部事務連絡「新型インフルエンザ(A/H1N1)に係る今後のサーベイランス体制について」に基づき、新型インフルエンザ患者が集中治療室に入室していることから、厚生労働省と連携して公表するものです。

※報道に際しては、患者等のプライバシー保護について特段の配慮をお願いします。

◆問合せ先
健康福祉部保健所保健予防課
担当：宮本・古賀
TEL 0942-30-9730
FAX 0942-30-9833